

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年6月30日(2023.6.30)

【公開番号】特開2021-197011(P2021-197011A)

【公開日】令和3年12月27日(2021.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-063

【出願番号】特願2020-104546(P2020-104546)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0 (2 0 1 2 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月22日(2023.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の施設の空き状況を管理する管理装置であって、

前記施設それぞれは、少なくとも1つの個室を含み、

前記個室の利用状況を示す利用状況情報を記憶するデータベースと、

前記データベースに記憶された前記個室の前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第1画面を、第1ユーザにより参照される表示端末に表示させる第1表示制御部と、

前記データベースに記憶された前記個室それぞれの前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第2画面を、第2ユーザにより操作される操作端末に表示させる第2表示制御部と、を備え、

30

前記第1画面において空き状況が示される施設の配置と、前記第2画面において空き状況が示される施設の配置とは異なることを特徴とする、管理装置。

【請求項2】

さらに前記データベースは、前記個室又は前記施設において所定の作業が実施中か否かを示す作業状況情報を記憶し、

前記第2表示制御部は、前記第2ユーザによる前記第2画面に対する操作を受け付け、前記操作の内容を示す操作情報に基づいて前記データベースに記憶された前記作業状況情報を更新する更新部とを備える、請求項1に記載の管理装置。

40

【請求項3】

前記施設はトイレ施設であって、

前記第1画面では、性別ごとにまとめて前記施設の空き状況が配置されたレイアウトであり、前記第2画面では、各施設の位置に基づいて前記施設の空き状況が配置されたレイアウトである、請求項1又は2に記載の管理装置。

【請求項4】

さらに前記第2表示制御部は、前記第2ユーザの操作に応じて、性別ごとにまとめて前記施設空き状況が配置されたレイアウトと、各施設の位置に基づいて前記施設の空き状況が配置されたレイアウトとを切り換え可能なように前記第2画面を表示させることを特徴とする請求項3に記載の管理装置。

【請求項5】

50

前記ユーザインタフェースにより前記予約設定が受け付けられた場合、前記予約設定がされていることを示す通知情報を前記指定エリア内の前記個室に設けられた端末に表示させる第3表示制御部を更に備える、請求項4に記載の管理装置。

【請求項6】

複数の施設の空き状況を管理する管理装置を有する管理システムであって、
 前記施設のそれぞれは、少なくとも1つの個室を含み、
 前記管理装置は、
 前記個室の利用状況を示す利用状況情報を記憶するデータベースと、
 第1ユーザにより参照される表示端末からのリクエストに応じて、前記表示端末に前記利用状況情報を送信し、
 第2ユーザによる操作される操作端末からのリクエストに応じて前記操作端末に前記利用状況情報を送信し、
 前記表示端末は、前記利用状況情報に基づき前記施設毎の空き状況を示す第1画面を表示し、
 前記操作端末は、前記利用状況情報に基づき前記施設毎の空き状況を示す第2画面を表示し、
 前記第1画面において空き状況が示される施設の配置と、前記第2画面において空き状況が示される施設の配置とは異なることを特徴とする管理システム。

10

【請求項7】

コンピュータを請求項1乃至6のいずれか1項に記載の管理装置として機能させるためのプログラム。

20

【請求項8】

複数の施設の空き状況を管理する管理方法であって、
 前記施設それぞれは、少なくとも1つの個室を含み、
 前記個室の利用状況を示す利用状況情報を記憶するデータベースと、
 前記データベースに記憶された前記個室の前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第1画面を、第1ユーザにより参照される表示端末に表示させ、
 前記データベースに記憶された前記個室それぞれの前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第2画面を、第2ユーザにより操作される操作端末に表示させ、
 前記第1画面において空き状況が示される施設の配置と、前記第2画面において空き状況が示される施設の配置とは異なることを特徴とする、管理方法。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示の一側面に係る管理装置は、複数の施設の空き状況を管理する管理装置であって、
 前記施設それぞれは、少なくとも1つの個室を含み、前記個室の利用状況を示す利用状況情報を記憶するデータベースと、前記データベースに記憶された前記個室の前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第1画面を、第1ユーザにより参照される表示端末に表示させる第1表示制御部と、前記データベースに記憶された前記個室それぞれの前記利用状況情報に基づいて、前記施設毎の空き状況を示す第2画面を、第2ユーザにより操作される操作端末に表示させる第2表示制御部と、を備え、前記第1画面において空き状況が示される施設の配置と、前記第2画面において空き状況が示される施設の配置とは異なることを特徴とする。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記管理装置では、第1ユーザの表示端末には施設毎の空き状況を含む第1画面が、第2ユーザの操作端末に表示される施設毎の空き状況を含む第2画面が表示される。前記第1画面において空き状況が示される施設の配置と、前記第2画面において空き状況が示される施設の配置とは異なる。これにより、施設に関する第1ユーザ及び第2ユーザの双方の利便性を向上させることができる。

10

20

30

40

50